

## 高脂血症小児の生活指導指針に関する研究

東北大学小児科 多 田 啓 也  
 仙台赤十字病院 千 葉 良  
 望 月 恵 子  
 大 友 弘 美  
 麻 喜 恒 雄  
 仙南中央病院 本 多 愛 子  
 本 多 修 二  
 中新田高校校医 横 山 成 樹  
 三本木町伊東医院 伊 東 市 男  
 仙台市立病院 伊 藤 明 一  
 宮城県学校保健会 師 研 也

昭和54年4月、宮城県三本木町で、小学校6年より成人まで、男718例、女452例、計1,170例の血清総コレステロールを測定した。平均値は男に比べ女では高く、小児期では男女共に、高校3年(18才)にピークがあった。このことより、小児の高脂血症をみつけるには小児期で血清総コレステロール値が最高に達する高校までのスクリーニングがよいと推測される。

昭和55年5月宮城県立中新田高校で(表1)、男210例、女329例、計539例の血清総コレステロールの測定をした。血清総コレステロール200mg/dl以上のものは、男25例/210例、11.9%、女65例/329例、19.8%あり、平均値は前年(昭和54年)と同様の傾向を示し、男子に比べ女子が高く、年令的には低学年より高学年の方が高かった。食事指導、生活指導および運動等について指導し、血清総コレステロール200mg/dl以上の高値を示したもののみ、約半年後の昭和55年11月に、血清総コレステロール、中性脂肪、HDLコレステロール、βリポ蛋白、βリポ蛋白分画を再検した。前回(昭和55年4月)高値を示したものの男25例、女65例中、男22例/25例、88.0%、女58例/65例、89.2%が再検を受けた。男は22例中4例、

表1 血清総コレステロール mg/dl

宮城県中新田高校

昭 55.5	男			女		
	No.	平均	標準偏差	No.	平均	標準偏差
高校1年	70	155	29	123	156	32
高校2年	70	158	27	99	180	29
高校3年	70	173	31	107	180	29
計	210	162	30	329	171	30

昭 55.5	男	女
200mg/dl 以上	25例/210例 11.9%	65例/329例 19.8%

昭 55.11	男	女
200mg/dl 以上	22例/25例 88.0%	58例/65例 89.2%
	昭55.5 昭55.11 22例→4例	昭55.5 昭55.11 58例→22例

表 2 家族性高脂血症

	父 40才	兄 12才	妹 8才
総コレステロール mg/dl	345	293	355
中性脂肪 mg/dl	66	84	125
HDL・コレステロール mg/dl	30.8	33.8	33.4
$\beta$ ・リポ蛋白 mg/dl	1,041	812	1,032
LDL mg/dl	809	664	774
VLDL mg/dl	25	67	126
カイロミクロン	0	21	8
血清蛋白 g/dl	7.5	8.1	8.0

女は58例中22例が血清総コレステロール 200mg/dl 以上のままであった。

われわれのグループの外來での高脂血症のスクリーニングで、昭和55年7月、家族性高脂血症の一家系がみいだされた。父は昭和49年5月、34才の時に、心筋硬塞をおこしている。現在、父40才、第1子男12才、第2子女8才の家族で、検査結果は表2に示す。高脂血症のII a型と診断した。この高脂血症で測定したLDLを、中新田高校の昭和55年11月測定値と比較してみた。家族性高脂血症のLDL値の最低値以上のものは危険度が高かろうと考え、中新田高校生の値を図に示してみると、総コレステロール 200mg/dl 以上のものの中で、LDLが家族性高脂血症の最低値以上を示すものが2例(2例/539例、0.37%)みられた。

#### 〔結論〕

昭和55年、宮城県立中新田高校で539例の高脂血症のスクリーニングを施行したが、LDLが家族性高脂血症家系の最低値より高い。すなわち、危険度が高いと推定

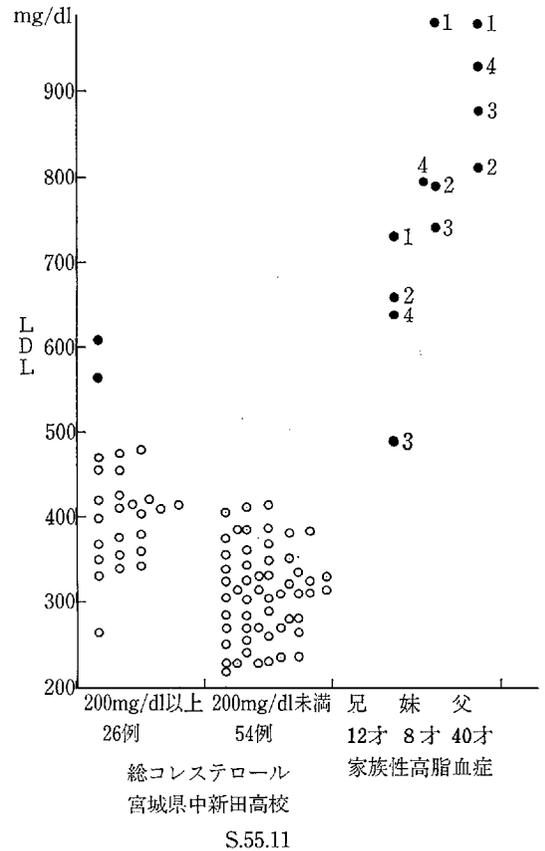


図 1

されるものが2例(2例/539例、0.37%)みられた。今後症例数をふやし、その頻度と環境の影響、および家族性高脂血症家系の原因などを検討していきたい。

## リノール酸高含有食が血中脂肪その他に及ぼす影響について

日本大学小児科 大 国 真 彦  
滝 川 逸 朗

#### 〔目的〕

食事内容の改善(P/S比を2とする)による血中脂質、脂肪酸組成、血圧、神経症状等の変化を検討し、小児期からの動脈硬化予防因子としての食事(リノール酸)の効用について考察した。

#### 〔方法〕

各種食品組成表を用いて、高リノール酸食(P/S=2)、普通食(P/S=1)の2種類の食事を調製した(表1)。上記2群の食事を12週摂取し、食事投与前、2週、4週、8週、12週の時点で早朝空腹時採血により総コレステロ



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



昭和 54 年 4 月, 宮城県三本木町で, 小学校 6 年より成人まで, 男 718 例, 女 452 例, 計 1,170 例の血清総コレステロールを測定した。平均値は男に比べ女では高く, 小児期では男女共に, 高校 3 年(18 才)にピークがあった。このことより, 小児の高脂血症を見つけるには小児期で血清総コレステロール値が最高に達する高校までのスクリーニングがよいと推測される。